

令和5年度【特別養護老人ホーム淡淡荘・ショートステイ】年間事業計画

【事業目標】

- (1)質の高い専門性のある組織的なケアの実現
- (2)穏やかで豊かさを感じる生活の実現
- (3)医療機関・地域・家族との連携と情報提供

【事業計画】

1.「利用者様の尊厳を守る」

- ①看取り介護を視野に入れ重度高齢者に対する知識・技術を深めケアを実践する
- ②利用者様が求めるニーズを探求しケアをを実践する。
- ③その人らしい生活を送って頂けるようケアマネジメントの充実を図る
- ④ICT機器を活用し業務の効率化を図る

2.「個別ケアの実践」

- ①アセスメントの強化とケアカンファレンスの充実と統一したケアの実践
- ②提供したケアに対する評価・改善
- ③環境づくり

3.「資質及び専門性の向上と人材育成」

- ①科学的介護の実践
- ②福祉用具・器具を使用した負担の少ない介護の実践
- ③ケアの統一を図り専門性の向上を目指す
- ④働きやすい職場環境の整備と魅力ある職場づくり
- ⑤職員研修の充実

【年間行事予定表】

※ 外出の行事に関しては、その時の状況に応じて変更する

4月	花見
5月	端午の節句・母の日 しょうぶ湯 ドライブ
6月	父の日 ドライブ
7月	そうめん流し・七夕・納涼お茶会
8月	お盆 精霊流し
9月	お茶会・敬老会
10月	ドライブ
11月	ドライブ(紅葉)・焼き芋
12月	クリスマス 忘年会 焼き芋
1月	正月 新年会
2月	節分
3月	初市見物・桃の節句

ご利用者誕生日会(随時開催)

令和5年度【小規模特別養護老人ホーム淡淡荘・ショートステイ】年間事業計画

【事業目標】

- ①利用者様との信頼・理解を深め、質の高い専門性のあるケアの実践
- ②その人らしい暮らしの実現
- ③医療機関・地域・家族との連携と情報提供

【事業計画】

1.「ユニットケアの実践」

- ①アセスメントの強化・ユニット会議の充実、統一したケアの実践
- ②提供したケアに対する評価・改善
- ③資質及び専門性向上と人材育成
- ④環境づくり

2.「利用者様のQOL及びADLの向上を目指す介護の実践」

- ①科学的介護の実践
- ②利用者様とご家族との信頼関係の構築
- ③職員間での情報共有と連携
- ④ICT機器を活用し業務の効率化を図る

3.「地域との連携」

- ①地域活動・行事への積極的な参加
- ②地域との交流の活性化
- ③ボランティアの受け入れ体制の充実

【年間行事予定表】

※ 外出の行事に関しては、その時の状況に応じて変更する

4月	花見
5月	端午の節句・母の日・しょうぶ湯
6月	父の日・ドライブ
7月	そうめん流し・七夕・納涼お茶会
8月	お盆・精霊流し
9月	お茶会・敬老会
10月	ドライブ
11月	ドライブ(紅葉) 焼き芋
12月	クリスマス・忘年会 焼き芋 門松作り
1月	正月 新年会
2月	節分・バレンタインチョコ作り
3月	初市見物・桃の節句

ご利用者誕生日会(随時開催)

令和5年度【在宅介護支援センター淡淡荘】年間事業計画

【事業目標】

- ・高齢者が介護状態となった場合においても、可能な限り居宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して援助に努める。
- ・ご利用者の心身の状況、その置かれている環境などに応じて、ご利用者の選択に基づき、適切な保健医療及び福祉サービスが、総合的かつ効率的に提供されるように支援していく。
- ・ご利用者の人権の擁護、虐待防止等のための必要な体制の整備を行う。
- ・感染症や災害への対応力強化に努め、ご利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供されるよう取り組む。
- ・如何なる状況においても高齢者の尊厳を重視し「その人らしく」(自由で)(主体な)生活をサポートできるように、自らの専門性を磨く。

【事業計画】

- ①登録件数・収益をアップする
 - ・地域ケア会議やケアマネ連絡会に積極的に参加し、情報収集を行い、事業所名の周知を図る。
 - ・地域の病院や地域包括支援センター等との連携を密にし紹介件数の増加を図る。
 - ・居宅サービスだけでなく、地域の窓口として積極的に地域との交流を図り、安心と信頼を得るように努める。
- ②ケアマネジメントの充実
 - ・医療機関との連携促進
 - ・自立支援に向け本人の「強み」を引き出すアセスメントを行う。
 - ・加算を確実に算定できるようにしていく。(根拠となる書類の確認)
 - ・ケース記録の整理(誰が見ても理解し対応ができるようにしていく)
- ③介護支援専門員の資質・向上を図る。
 - ・事業所内外の研修に参加し連携を深め、マネジメントに生かす。
- ④居宅支援事業所事業継続計画の作成(2024年義務化)を行う。

令和5年度 生計困難者レスキュー事業淡淡荘 事業計画書

社会福祉法人 楽山会

1. はじめに

本会は、第二種社会福祉事業「生計困難者レスキュー事業を実施する。

この事業は社会福祉法人として目に見える形で公益活動を実践するため、地域の援護を必要とする方に対する相談活動を活発化し、関係機関との連携を十分に行い、相談活動を行う中で、援護を必要とする方の心理的不安の軽減を図るとともに、必要な制度やサービスにつなぐこととする。また、生活保護等の既存制度では即応できない方で、経済的困窮により生活必需品や社会的サービスの利用が阻害されている方がいる場合、その費用等の全部または一部を現物により支援する経済的援助を行う。

2. コミュニティソーシャルワーカーの配置並びに総合生活相談活動

生計困難者レスキュー事業を実施するために、本会にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域で生活課題を抱える方の相談が起こった際に対応し、解決に努める。

3. 経済的援助

援助を必要とする方からの相談を重ねる中で、経済的援助の必要性を判断したコミュニティソーシャルワーカーは、相談内容に関する資料を作成し、施設長に報告するものとする。施設長は、コミュニティソーシャルワーカーからの報告に基づき経済的援助の可否を決定する。

4. 研修会への参加

コミュニティソーシャルワーカーは、相談援助技術の向上を目的として各種研修会に参加する。

- (1) コミュニティソーシャルワーカー養成研修会
- (2) 事業実施法人連絡会議
- (3) 相談援助技術研修会（事例検討会）

令和5年度【淡淡荘Ⅱ・ショートステイ】年間事業計画

【事業目標】

- (1) 専門性のあるユニットケアの実践
- (2) 個々の利用者様に安心した生活空間の提供
- (3) 地域の施設として地域関係者との連携・交流を図る

【事業計画】

- (1) 個別ユニットケアの実践と職員の専門性の向上
 - ・個別ユニットケアの実践と検証
 - ・個別ケアマネジメント・カンファレンスの実践
 - ・ICT機器の活用による業務の効率化
 - ・個々のニーズに基づいた個別機能訓練の充実
 - ・研修による職員の資質向上
 - ・職員が働きやすい職場環境の整備
- (2) 利用者様のその人らしい生活の実現
 - ・残存能力の活用と、自らの意思で自己決定できるよう支援する。
 - ・ご利用者ひとりひとりに合わせた支援。
 - ・ご利用者様及びご家族様から最後まで安心して利用していただける介護の実践。
- (3) 開かれた施設運営
 - ・併設通所サービスと連携した地域支援
 - ・地域のニーズに即した、地域の交流の場となる施設を目指す。
 - ・地域関係機関との連携強化。

【年間行事予定表】

4月	花見見学 荘内初市会
5月	節句 母の日
6月	父の日(パフェ会) 消防訓練①
7月	七夕 納涼お茶会 そうめん流し
8月	お盆 荘内花火大会
9月	敬老会 コスモス見学ドライブ
10月	お茶会
11月	避難訓練(市内遊覧)
12月	クリスマス会(忘年会) 消防訓練②
1月	初詣 新年会 鏡開き(ぜんざい)
2月	節分 寿司の日
3月	ひな祭り 初市見学

通年開催：ご利用者様誕生会(随時)、習字(月1～2回)

令和5年度【老人デイサービスセンター淡淡荘Ⅱ】年間事業計画

【事業目標】

1. 利用者個人の有する能力と可能性を「1. 引き出す 2. 尊重する 3. 強化する」ことで自立支援・在宅生活の継続を目指す。
2. 利用者・家族が安心して利用できる環境を整え、深い信頼関係の構築を目指す。
3. 地域関係機関との連携を強化し、地域に根付いた施設を目指す。

【事業計画】

1. 自立支援と在宅生活継続の援助
 - ①生活リハビリを念頭に置き、在宅支援の視点で援助
 - ②利用者個々のニーズに基づき、意欲向上に繋がるアクティビティの充実
 - ③人権保護・個人情報保護・プライバシー保護への取り組み
 - ④通所介護計画・通所予防計画に基づいたケアの提供
 - ⑤個々のニーズに基づいた個別機能訓練計画の実施
 - ⑥科学的介護情報システム(LIFE)の活用
2. サービスの質の向上
 - ①介護技術の向上(研修会、勉強会への参加)
 - ②利用者の思いに寄り添った接遇
 - ③認知症の方への理解と適切な対応
 - ④サービス評価の実施と改善
 - ⑤職員間・多職種・家族との連携とチームワークの強化
 - ⑥地域関係機関との連携強化

【年間行事予定表】

4月	・お花見ドライブ(桜)・こいのぼり作成
5月	・母の日・春の大運動会
6月	・父の日・おやつ作り(たこ焼き)・七夕作成・消防訓練
7月	・納涼お茶会・そうめん流し
8月	・盆踊り大会
9月	・敬老会
10月	・秋のお茶会・ピザパーティー
11月	・紅葉見物・消防訓練
12月	・忘年会・クリスマス会・餅つき・お正月飾り
1月	・初詣・新年会・ぜんざい会
2月	・節分・壁画作成(春の景色)・梅・緋寒桜見物
3月	・初市見物・ひな祭り・桜餅作り

内容は一部抜粋。その他、機能訓練プログラム及び生活機能向上グループ活動プログラムを実施予定。

※ 随時、誕生会を実施。

※ 年間を通して利用者の意見を取り入れて企画を計画・実施。

※ 毎月1回、職員会議実施。